

精神医学分野博士課程 non-MD 説明・見学会

日時：平成 30 年 1 月 21 日(日) 10:30~14:30

参加申込 締め切り：平成 29 年 12 月 21 日(木)

申込先：①氏名（ふりがな）、②所属、③学年、④修士課程での研究テーマを記載したメールを、
担当 morishimar-tyk@umin.ac.jp（森島）までお送りください。

平成 31 年度 4 月に博士課程への入学を検討されている心理学（臨床・認知・発達・教育など）、精神保健福祉学、看護学、分子生物学、情報工学などを専攻とされる non-MD の方々を対象とした説明・見学会です。

大学院生らが当教室で学ぶことの魅力をお伝えします。

説明・見学会 内容

10:30 概説（笠井清登、他）

11:30 施設見学

12:30 昼食休憩、個別相談会

13:30 大学院生等からの各分野の研究紹介（予定）

・精神保健疫学研究

安藤俊太郎

・思春期コホートによる発達心理学的研究

正岡美麻

・統合失調症の回復（リカバリー）に関する研究

金原明子

・デイホスピタルにおける若年精神疾患当事者のリカバリー支援の研究

管心

・マルチモダリティ神経画像研究

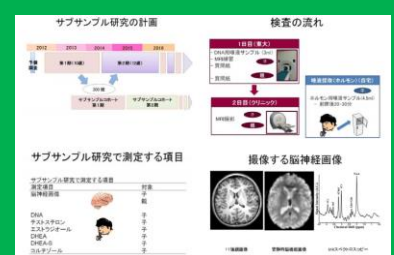
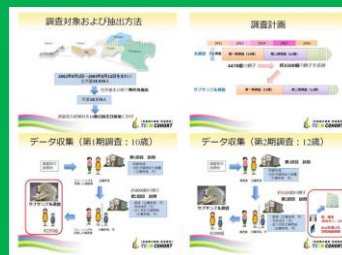
小池進介

・精神疾患のモデル動物研究

村田唯

研究例

- ✓ 思春期コホートによる発達認知心理学的研究
- ✓ 精神疾患の回復・リハビリテーションについての臨床研究
- ✓ MRI などの大規模データを用いた精神疾患の補助診断法開発
- ✓ マウス・マーマセツト精神疾患モデルの病態神経回路解析
- ✓ 血液・死後脳などのサンプルを用いた精神疾患のバイオマーカー開発、エピゲノム・ゲノム解析



Upcoming research project

3R study (to Remission, Relapse prevention, and Recovery)

Initial sites (4~ sites)
 Univ of Tokyo/Hiro Univ of Tokyo/HGC
 Hongo/Sodenmei Ch. Toyochi Ch.
 Patients with recent-onset psychosis
 (and adolescent patients with self-report psychotic experiences)

Register (for 1st time) → Self-reported questionnaire and medical record at 0,1,2,3,4 and 5 years → To explore psychosocial factors for 3R
 → To explore neurodevelopmental and neurobiological factors for 3R

Optional measurements at 0,1,2 and 5 years

- Main care givers (Mother's) questionnaire
- Structured interview
- Cognitive measurement (BACS, UPSA-B)
- Blood sampling
- Neuroimaging (MRI, ERG, NIRS)

Strengths:

- A multi-site, clinical epidemiological study (to minimize sampling bias)
- Collaboration with neurobiological and psychosocial studies
- Easier to collaborate with other research projects

場所

東大病院クリニカルリサーチセンターA 棟 1 階・精神神経科医局

（時間・場所は変更になる可能性があります。）

ホームページ <http://npsy.umin.jp/research/grad/#sc03> にて最終確認をお願い致します。

